

教育目標

心豊かでたくましく

自ら学ぶ子

繋がる・続ける・追究する

榎野台

〒651-2275

神戸市西区榎野台 3-3-1

TEL 078-992-2500

<http://www2.kobe-c.ed.jp/ksd-es/>

学校だより臨時号

令和3年3月5日発行

令和2年度 学校教育アンケートの結果について

本年度もまとめの時期に入ってきました。平素は、本校の教育活動にご理解をいただき感謝しております。また1月には、学校教育アンケートにご協力いただきありがとうございました。保護者の皆様からいただいたご意見は、今後の学校運営に活かし、榎野台教育をさらに充実・発展させていく所存です。

〈学校教育アンケート結果のまとめ〉 ご提出枚数 319枚（児童数 339名）

それぞれの質問に対し、次のような4段階の評価をしていただきました。

4：そう思う 3どちらかというと思う 2：どちらかというと思わない 1：そう思わない

【学校教育について】

	評価項目	4	3	2	1	平均点
1	子供は、楽しく学校に通っている。	70.3%	26.9%	1.9%	0.9%	3.66点
2	教職員は、子供たちが充実した学校生活を送るために協力して取り組んでいる。	62.3%	37.4%	0.0%	0.3%	3.62点
3	教職員は、子供たちの関心や意欲が高まるように授業を工夫している。	コロナ禍で授業公開が行えていないため省略させていただきます。				
4	教職員は授業や宿題などを通して、計算や漢字などの基礎学力が定着するように努力し、成果をあげている。	48.7%	50.3%	0.6%	0.3%	3.47点
5	教職員は、連絡帳や電話連絡、ご家庭への訪問、懇談などを通して、家庭と連携し、連絡や相談をしたことについて対応している。	64.6%	33.5%	1.9%	0.0%	3.63点
6	学校は、子供たちが学習しやすいように、安全で快適な環境づくりを進めている。	コロナ禍で授業公開が行えていないため省略させていただきます。				
7	学校は、授業など学校の取組や課題等を学校だよりや学年だより、ホームページ等で分かりやすく伝えている。	52.9%	43.6%	3.2%	0.3%	3.49点

【家庭教育について】

	評価項目	4	3	2	1	平均点
1	子供は、寝不足にならないように、また登校に支障がないような時間帯で寝起きしている。	46.7%	43.3%	9.4%	0.6%	3.36点
2	子供は、朝食・夕食をしっかり食べている。	74.0%	23.2%	2.8%	0.0%	3.71点
3	子供は、家庭や近所の方に「おはようございます」「ありがとうございます」「すみません」などの基本的なあいさつを進んですることができる。	33.5%	53.6%	11.9%	0.9%	3.20点
4	子供は、毎日、宿題や家庭学習に、ある一定の時間取り組んでいる。	57.4%	39.2%	2.8%	0.6%	3.53点
5	子供の連絡帳や学校からの手紙、ノートなどに目を通すようにしている。	53.1%	39.3%	6.9%	0.6%	3.45点
6	子供の放課後のくらしを把握している。 (どこで、だれと、何をしているか。)	62.7%	35.4%	1.9%	0.0%	3.61点
7	子供と次のようなことを話し合い、正しい使い方を教えたり、家庭での約束を決めたりしている。 (例 帰宅時間・お小遣い・テレビ・ゲーム・携帯電話・メールなど)	53.8%	43.7%	2.2%	0.3%	3.51点

【学校教育について】に関しては、どの項目も4・3を合わせると9割以上の評価をいただきました。項目4に関して、今年度は、「自分の考えを持ち、主体的・対話的な授業を目指して」を目標に、コロナ禍でどうしたらよいか考え、教職員一同力を入れています。とともに、朝の短時間学習タイム、毎日の5校時前の短時間学習タイムを通して、子供たちの基礎学力がさらに伸びるよう、努めてきました。今後も、子供たちの基礎学力向上のため各学年で工夫していきます。

【家庭教育について】は項目3で、4・3評価合わせて、9割弱となりました。学校でもプログラム委員会をはじめ、クラスのあいさつ運動にも力を入れておりますが、まだまだ進んで自分から…という子供が少ないという課題が残りました。校内だけでなく、家庭や地域でも子供たち自ら気持ちのよいあいさつができるよう教職員が手本となり挨拶をしていくなど、努力を重ねていきます。

評価していただいたことを真摯に受け止め、来年度の学校運営に活かしていきたいと思っております。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

保護者の方からのご意見

- 学校の休業期間があり、授業の時間が確保できていないのではないかと。学習内容を削ったり、時間をかけて学ぶ必要のあるものを短い時間で学んだりしてはいないか。
- コロナ禍が落ち着いたら、自然体の授業がいつでも見られるように開かれた学校にしていきたい。
- 緊急事態宣言下における教育活動についてですが、学校が通常通りあるため、子供たちの警戒感が薄れているように思う。先生方には共用部分の消毒をお願いしたい。登下校中、マスクを着用していない子供を見かけることがある。今一度指導してほしい。
- 常時マスク着用ではなく、夏の登下校中など熱中症の危険がある場合は着用しなくてもいいことを子供に指導してほしい。
- 今年度は保護者が学校に行く機会が少なく、残念だった。
- 授業時間が少なく、行事なども例年通りできず、大変な一年でしたが、子供たちのためにいつも温かいご対応ありがとうございます。
- 楽しく学校に通っています。
- ホームページで楽しくその日の様子がわかり、写真をもとに子供と話しています。自分の子供以外の学年の様子も知ることができ、学校生活を身近に感じることができる。
- コロナ禍で準備等いろいろと大変な中、どんぐりコンサートができたことが貴重でした。ゆつたりと鑑賞させていただきました。
- 子供が手話で歌を表現しているのを見て、コロナ禍の中でも新しい学びの方法があり、そしてそれがとても大切でこれから生きていくための力になると感じました。どんぐりコンサート（音楽会）では今できる限りのことをされてるように思いました。
- 少しでも通常の学校生活をおくることができるように行事等を工夫していただき、ありがとうございました。
- 笑顔で元気にすごしていくことがどれだけすごいことかをかみしめた一年だった。そんな中、学校生活をおくることができて、感謝しています。
- コロナで休校になり、不安な年だったが、学校生活が戻り、勉強以外のことも学べる環境にあることに感謝する日々です。
- ペーパーレスにしたいので、アンケートがメールでできるとよい。

学校から

○臨時休業に伴う授業時数を確保する取り組みを実施いたしました。令和2年3月に未指導であった前学年の単元も含めて、学習ができています。

①長期休業中に授業日を設定（夏休み11日間・冬休み1日間）

②火曜日と水曜日の6時間目授業

③朝の学習タイム15分×5（朝会のある週は15分×4）、昼の学習タイム15分×5
1週間で3時間～3と1/3時間の学習時間増

④行事の見直し等

○感染症予防のため、各教科において配慮や工夫をしています。また、校外学習を実施する場合、密を避けるために貸し切りバスを増やす措置を取りました。季節や気温など状況に応じたマスク着用の指導、差別につながらないための人権学習、教員による共有部分の消毒などを継続して行っています。

○公開デイ、授業参観が実施できませんでした。お子様の成長を見ていただく絶好の機会だけに、学校としても残念でした。

○ホームページや行事について、温かいご意見をいただき、ありがとうございます。

○アンケートのペーパーレス化についてご意見をいただきました。令和3年4月以降、保護者と学校の連絡ツール「すぐーる」の運用が開始されますので検討いたしますが、「ミマモルメ」アンケートの回答数が大変少ないのが現状です。